

あなたとJAを結ぶ情報誌

あいら

2012

9

September

No.245

▶トピックス…暮らしの中の「家の光」他



*詳しくは15ページに掲載

スタッフ編 「ちゅぐりんスクール」日記

6/30
(土)

とうもろこしの収穫を前に畑を荒らす害獣から守るため、丁部長をはじめとする5人の勇者が立ちあがり、ネット張りに挑みました(写1)。まずは、畑の周りを約3m間隔に杭を打ち込み、ネットで囲む作業からスタート(写2)。ネット下からの侵入を防ぐため、ネット下部に土を掛けてネット張りの完成(写3)。完ぺきなネットにアリー匹侵入させません(写4)。



収穫の前に被害に遭ったとうもろこし。



被害が大きくなるうちにネット張りをします。



ネット下からの進入を防ぐため、しっかり土を被せていきます。



害獣防止のため畑をぐるりと囲むネット



泥にまみれながらの収穫となりました。

7/13
(金)

本日の作業は、スクールを明日に控え、体験販売用の事前収穫。参加者はAコープの方とJA職員の方の13人。当日は何とか晴れたものの、前日の大雨の影響で足元がぬかるんでいたため、合羽を着ての作業となりました(写5)。肝心のとうもろこしの出来はというと…今年には害獣の被害も少なく、上々の出来(写6)。これなら胸を張ってAコープで販売できると、ホッとひと安心。畑の半分を収穫し、コンテナ10箱分の量となりました(写7)。場所を移動して、収穫したばかりのとうもろこしの皮を剥ぎ、販売用とちゅぐりんの給食用に選別します(写8)。(写9)は販売用のとうもろこしです。きれいでしょ!!と言いたいです。約3割位は、粒が揃っていないものもありました。やはり、農業は甘くないようです。さて、いよいよ明日は子どもたちと収穫です。



粒ぞろいのとうもろこし



コンテナで続々運び出されるとうもろこし。



※この活動はJAバンクアグリ・エコサポート基金を活用しています。



皮を剥ぎ、中身を確かめながら販売用と調理用に選別していきます。



体験販売用のとうもろこし。きれいでしょ。

「ちゅぐりんスクール 2012」時間割

※この活動はJAバンクアグリ・エコ
サポート基金を活用しています。

7月14日(土) はれ

ー
し
が
め

いよいよ今日は、
7月に種まきしたとうもろこしの収穫です。今年
は去年に比べて
実がつまってい
て、きれいなとう
もろこしでした。
とうもろこし畑
には、双子や三つ
子のとうもろこ
しもあったよ。



ほらー見て。
こんなに大きいよ。



ウワァー!!
こんなに中身が
つまってるよー。



見よ!! 収穫した
とうもろこしの山を!!



お店に出すとうもろこしを
きれいにむいていきます。



黄金色したとうもろこしたち

こ
し
が
め

畑で収穫したと
うもろこしを A
コープ(今年は国
分店と国分西店
の2店舗)で体
験販売しました。
わおが2時間ほ
どで売り切れま
した。お客様に感
謝。



試食用を味見してから
販売します。



あまーいとうもろこし
はいかがですかー。



たくさん
のとうも
ろこしを
買って
いただき
ました。



販売開始から1時間
残りわずかとなりまし
た。

給
食
の
時
間

給食の前に「ちゅ
ぐりん」で食農に
ついて勉強しま
した。給食の献立
はとうもろこし
のひ飯とスープ
とハンバーグで
した。食べ物の有
い難さがわかり
ました。



給食前の読書の時間です。



大好評だったとうもろこしの料理と
ハンバーグ